

## 赤こんりポート

馬場利男リポーター



## 新しいスポーツ「吹き矢教室」

腹式呼吸を用いて、年齢を問わず誰でも手軽にでき、楽しく健康になれるスポーツ吹き矢教室が昨年11月から、武佐学区体育協会主催で月3回開催されています。

1メートル60センチの高さに位置する直径30センチの円形的に、6メートル離れたところから矢を吹くスポーツで、講師は中江勲さん（滋賀県スポーツウエルネス協会・栗東支部）。前半は個人の基本練習の復習（礼、腕の上下、呼吸、手の位置）を行い、後半は競技として教室を開かれています。1月17日の教室に参加させていただきましたが、息を吸う・吐く練習にはついていけませんでした。

## 赤こんりポート

東恵子リポーター

「遊んでよし」「話してよし」「食べてよし」  
三方良しのつながりの場

子育てボランティアグループ「わいきゃきゃ」が「Moms fun」を招いて1月24日、「おやこ食堂」を開催しました。

このコラボは初の試みで、わいきゃきゃのスタッフがランチ作りで腕をふるう間、Moms funのメンバーが手遊びや工作作りをしました。

この日の工作は、紙コップとボールで作る鬼のおきあがりこぼし。毎日忙しくしている2歳児のママも「うちではできない工作。とてもうれしいです」と喜んでいました。

ランチのメニューは、鶏肉のデリ風炒め、けんちん汁、ひじきの煮物、わかめご飯、ゼリー。管理栄養士おすすめレシピで野菜もたっぷり採れるメニューでした。

親子で充実した1日になりました。

## 赤こんりポート

的場保典リポーター

たこ  
凧を飛ばして冬あそび 西の湖自然楽校

昨年5月1日に開校した西の湖自然楽校は、西の湖の豊かな自然を活かし、子どもたちの生きる力を育む多目的な活動を目指して、西の湖ふれあいハウスを拠点に月1回程度活動をしています。1月19日は「冬あそび」と題して、ぐにゃぐにゃ凧を作って飛ばし、最後にはあたたかい豚汁をごちそうになりました。スタッフも含めた40人で30枚ほどの凧ができあがり、大人も子ども（どちらかというと大人？）も飛ばすのに必死に駆け回り、風も出てきて遠くまで飛ばすことができました。自然の中で走り回って遊ぶ姿はほほえましく、今では貴重な光景なのかもしれません。

2月2日



## NHKのど自慢が6年ぶりに近江八幡で開催

日曜屋の人気番組「NHKのど自慢」の公開生放送が、市文化会館で行われ、おなじみの合格の鐘が会場に高らかに鳴り響きました。

市制10周年と市文化会館開館40周年を記念し開催。本市では、平成26年11月から6年ぶりの開催となります。

応募者約1100組の中から約250組が出場した前日の予選会を勝ち抜いた20組が出場し、自慢の歌声を披露しました。観覧席では、出場者の名前やメッセージが書かれたうちわや横断幕が掲げられ、歌い終わるたびに盛大な拍手が沸き起こり、司会者とのトークでは絶妙な掛け合いが笑いを誘いました。

近江八幡市公式  
Instagram

## 「#走れ赤こんくん」に投稿を

市内で撮ったとおきの写真に、ハッシュタグ「#走れ赤こんくん」を付けてつながりましょう！投稿いただいた写真は広報紙面などで紹介させていただきます。



@kojiniao1122さんの作品

2月3日

大豆の焼け具合で天候占う  
安土町内野で豆占い

安土町内野の八幡神社で、1年の天候を占う恒例の「豆占い」が行われました。別名「豆焼き神事」ともいわれます。

占うのは社守の二人。大豆を載せる四角い鉄板が予め熱しられ、羽織姿で正装した社守が、鉄板のくぼみに集落で収穫した12個の大豆を置き、熱せられた大豆の油分が出てくるのを確認した後、「コエマツ（松の根で作った棒）」を使って1個ずつ大豆を燃やし、黒焦げになった大粒の豆の色具合で社守が「黒（雨）、白（晴れ）、黒（雨）」などと判定しました。占いの結果は、5月は晴天が続くが、8月下旬から9月は雨が続き、米の収穫時期にちょっぴり不安を残す結果となりました。

1月31日

空手の世界大会に初  
出場し、準優勝を果  
たした井上さんが市  
役所に来庁

国内やアジア大会を勝ち抜き、昨年11月24日にルーマニアで開催された空手の世界大会（インターナショナルマス大山メモリアルカップ）に初出場し、高校生の部の型と組手で準優勝を果たした武佐町の井上海斗さんが、世界大会で獲得した賞状やトロフィー、写真などをたずさえ、市役所を訪れました。井上さんは母親の勧めもあり、幼稚園の年長のときに極真会館で空手を習い始めて10年以上のキャリアを誇ります。

小西市長が「準優勝おめでとうございます。これからも、さらなる高みをめざしてがんばってください」と激励すると、井上さんは、「これからもさまざまな大会に積極的に出場して、優勝したい」と意気込みを語りました。

令和2年度  
赤こんりポーター  
募集!!

市民目線で、地域の魅力やイベントの取材情報などを、市広報紙などの広報媒体にご紹介いただく、市民広報リポーター〔愛称：赤こんりポーター〕を募集します。応募期間は3月31日（火）までです。応募条件など詳しくは市ホームページをご覧ください。

私たちと一緒に  
市の魅力を発信  
してみませんか？

赤こんりポーター  
Facebookページ

申・問 秘書広報課 TEL (36)5526・FAX (32)2695  
HP 12634